

令和8年度秋田市少年少女陸上競技大会

兼 第42回全国小学生陸上競技交流大会秋田市予選会

実施要項

1. 主催 秋田市陸上競技協会
2. 後援 秋田市教育委員会 秋田魁新報社
3. 期日 令和8年6月7日(日) 競技開始時刻12時00分
4. 場所 秋田県立中央公園県営陸上競技場
5. 競技種目 **学年がついていない種目は、5・6年共通種目**
(男子) ・4年生100m ・5年生100m ・6年生100m ・1000m
・80mハードル ・走高跳 ・走幅跳 ・ジャベリックボール投
(女子) ・4年生100m ・5年生100m ・6年生100m ・800m
・80mハードル ・走高跳 ・走幅跳 ・ジャベリックボール投
(男女混合) ・4×100mリレー (・オープン種目 補欠選手が出場の100m友情レース)
※(オープン) ・1～3年生50m 実施の仕方はこの要項の末尾に記載

6. 参加資格及び条件

- (1) 選手は、秋田市の小学校またはクラブチーム所属で、5、6年生の年齢に該当する児童であること。
100mのみ、4年生も参加できる。(4年生はリレーも参加できない。)
- (2) 他県や他郡市の県大会の予選会に出場しないこと。
- (3) 1人1種目とする。(リレーと個人種目に重複して出場することはできない。)ただし、80mハードルと走高跳、走幅跳とジャベリックボール投の組み合わせであれば、2種目出場することができる。
- (4) 男女混合リレーは、編成は1チーム男女各2～3人計4～6人、出場は男女各2人、走順は自由とする。
- (5) 選手の保護者が、大会参加に同意していること。
- (6) 参加人数が5名以上の団体は大会運営の協力員1名以上を、10名以上の団体は協力員を2名以上申し込むこと。
※協力員は、大会当日に、受付や競技審判の補助等を行う。内容は、当日の打ち合わせ時に連絡する。

7. 表彰等

- (1) 各種目1位から3位までの入賞者に賞状を授与する。(100m友情レースは除く。)
- (2) 参加者全員に記録証を受付時に配付する。記録の記入は、大会側では行わない。記録は、競技場正面付近に掲示する。

8. 競技方法

- (1) 競技に際しては、オールウェザー用のスパイク(ピンの長さは9mm以下)かシューズを使用すること。
- (2) 5年・6年100m、80mハードル、4×100mリレーのスタートはクラウチングスタート(スターティングブロック無しは可)とし、スタンディングスタートは認めない。
- (3) スタートで同じ競技者が2回不正スタートをしたときは、その競技者を失格とする。スタートのコールはイングリッシュコールとする。

(4) タイムレースでは、同記録の場合は写真判定員が写真を拡大し、より細かく判定して決勝進出者を決める。それでも決まらない場合は抽選とする。

(5) 80mハードルは下表の規格で行う。

高さ	台数	スタートから第1ハードル	インターバル	最終ハードルからゴール
70cm	9台	13m	7m	11m

(6) リレーにおけるテークオーバーゾーンは30mとし、第2～4走者は、ゾーンの中からスタートする。

(7) リレーにおいては、そのチームで同一のユニフォームを着用する。ただし、若干の違いは認めるので、受付時まで申請すること。

(8) 走高跳は「はさみ跳び」により実施する。マットへの着地は足裏からとし、背、腰等からの着地は無効試技とする。バーの上げ方は5cmごととし、順位を決定する場合は2cmとする。最初の高さは、1m00cmより開始する。(最低でも1m00cmを跳べるように)

(9) 走幅跳とジャベリックボール投は、大会特別ルールにより3回の試技をもって順位を決定する。

(10) ジャベリックボール投は下表の内容で行う。試技の際は、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。

使用球	競技場所	助走距離
ジャベボール	やり投げピット	15m以内

9. 申込 【正式種目（4年生以上）】

(1) 申込データ「申込一覧表（リレー出場の場合はリレーのファイルにも入力）」を、電子メールにて5月24日（日）までに、fukyu.akitniku@gmail.com（秋田市陸上競技協会 担当 鈴木拓実）に送ること。主催者は、申込を受付した返信を2日以内にする。

(2) 参加料一人1000円と申込手数料を「ゆうちょ銀行 口座番号：02520-7-7024 加入者名：秋田市陸上競技協会」の口座に5月29日（金）までに振り込むこと。ご依頼人様の氏名の他に、チーム名も書くこと。なお、申込後の参加取り消しによる参加料は返却しない。

10. 県大会（全国小学生陸上競技交流大会秋田県予選会）について

《期日・会場》令和8年9月13日（日） 秋田県立中央公園県営陸上競技場

《競技種目》（男子）・4年100m・5年100m・6年100m・1000m・コンバインドA（80mハードル、走高跳）・コンバインドB（走幅跳、ジャベリックボール投）

（女子）・4年100m・5年100m・6年100m・800m・コンバインドA（80mハードル、走高跳）・コンバインドB（走幅跳、ジャベリックボール投）

（男女混合）・4×100mリレー

《出場条件》

(1) 4年100m、5年100m、6年100m、1000m、800m、4×100mリレーで6位以内に入賞すること。

(2) リレーは、本大会に申し込んでいて県大会の他種目に出場しない選手に限り、メンバーを代えてまたは加えて県大会に申し込むことができる。

(3) コンバインドA、コンバインドBへの選考は、本大会で該当の2種目出場の選手の中から、別に定める得点（日本陸連HP参照）により順位を決定し、4位まで出場できる。

(4) 5年100m、6年100m、コンバインドA・B、4×100mリレーの県大会出場者は、日本陸連への登録をしなければならない。（登録料1人500円、登録の仕方は別途連絡）

※4年100m、1000m、800mは、全国大会の種目には無いため、日本陸連への登録はしなくてもよい。

- (5) 県大会出場権獲得の選手のチーム関係者（個人参加の場合は保護者）は、大会終了30分後に打ち合わせを行うので必ず出席すること。
- (6) 県大会出場権獲得の選手の中で出場辞退者が出た場合、繰り上げて出場権利を得ることができる（8位まで）。

11. その他

- (1) 健康管理、事故防止については参加者（学校、団体または保護者）各自の責任において行い、競技中に生じた怪我等についての応急処置は主催者で行うが、以後の責任は負わない。
- (2) アスリートビブス（ナンバーカード）は、**通年ナンバーを使用するので、忘れずに持参すること（忘れた場合の対応は各チームで行うこと）**。通年ナンバーが無い選手は、当日の受付で配付する。
- (3) プログラムは秋田陸上競技協会のホームページに掲載する。プログラム冊子は作成しない。
- (4) 当日、受付を競技場入口に設けるので、午前10時00分～10時15分までに代表者は済ますこと。
10時30分より、受付前にて代表者打合せの予定。
- (5) 競技開始前の会場練習は、10時45分～11時45分まで可能。その後は、バックストレートに限って練習可能（ただし、周回を伴う競技中はできない）。また、補助競技場は、本大会では借用していない。
- (6) 競技日程や注意事項等は、事前に申し込みしたアドレスにメールで送付するので、参加選手や保護者など関係者に周知すること。

2026年度 小学生大会の上位大会への流れ			
秋田市大会 6月7日（日）	秋田県大会 9月13日（日）	全国大会（東京） 11月21日～23日	東日本大会（函館） 8月7日～9日
4年100m	市6位以内（新設）	なし	なし
5年100m	市6位以内	県1位	県ランキング1, 2位
6年100m	市6位以内	県1位	県ランキング1, 2位
男1000m 女800m	市6位以内	なし	県ランキング1, 2位 ※男子も800m
80mハードル	市4位以内 （コンバインドA）	県1位 （コンバインドA）	県ランキング1, 2位
走高跳			県ランキング1, 2位
走幅跳	市4位以内 （コンバインドB）	県1位 （コンバインドB）	県ランキング1, 2位
ジャベリックボール投			県ランキング1, 2位
4×100mリレー （男女混合）	市6位以内	県1位	なし
友情100m リレーの補欠選手	あり	あり	なし

補足

1. 県大会、全国大会はコンバインド種目となる。80mハードル、走高跳、走幅跳、ジャベリックボール投それぞれの単独種目はない。
2. 県大会のコンバインド種目に出場するためには、市大会のそれぞれ2種目に出場しなければならない。
3. 東日本大会の出場条件は、今回の大会を含む6月21日までに開催される秋田県内の大会で、上位記録2位までに入ること。詳細は、秋田陸上競技協会のホームページに掲載。

令和8年度秋田市少年少女陸上競技大会 オープン種目（1年～3年50m）について

○参加資格

小学1～3年生の健康な児童（未就学児は含まない）

○参加申込

- （1）大会当日10：45～11：45の間に、競技場正面入口受付にて、参加選手の氏名、学年、所属（チーム名か学校名）を、保護者または責任のある大人が記入する。（事前申込は行わない。）
- （2）参加料一人500円を大会当日の受付時に支払う。記録証を受け取る。

○参加の仕方

- （1）開始時刻10分前までに、競技場正面入口から入り、室内走路に集合し、点呼を受ける。責任のある大人が付き添うこと。
- （2）シール式の腰ナンバーを受け取り、右腰やや後方に付けること。アスリートビブス（胸と背中の中のナンバー）は使用しない。
- （3）スタンディングスタートとし、スターティングブロックは使用できない。不正スタートによる失格等は適用しない。
- （4）ゴール後は、ゴール後方のゲートから退場するので、その後の動きを選手と確認しておくこと。
- （5）記録は、競技場正面入口付近に掲示するので、各自で確認すること。

○その他

- （1）競技は、4年生以上の100mの決勝前に行う。開始時刻は、大会数日前までには秋田陸上競技協会のホームページに掲載する。
- （2）組み合わせ（レースの組）は申込先着順になり、学年や性別は混じる。